

20 地下鉄東西線の建設財源の確保等について

(国土交通省・総務省)

京都市では、新しいまちづくりの基本的な施策として、市民の暮らしを豊かにし、21世紀の京都の発展に不可欠な都市基盤としての地下高速鉄道を中心とする交通体系の整備を進めています。

しかしながら、地下高速鉄道は整備に巨額の建設費を要し、支払利息や減価償却費といった資本費の負担が大きく、これまで間断なく経営健全化に取り組んでおりますが、依然として厳しい財政状況であります。

現在、東西線(二条～天神川間)の延伸につきまして、平成19年度の開通に向け道路特定財源を活用し整備を行っているところであり、引き続き建設財源の確保を要望します。

また、地下鉄施設のバリアフリー対策等の新たな施設整備への対応や経営基盤の強化を図るため、「公営地下鉄事業の経営健全化に関する研究会報告書」などを踏まえ、地下鉄事業に対する補助制度や企業債制度について財政措置の拡充が図られるよう強く要望します。

さらに、平成16年度から「地下鉄事業経営健全化対策」を活用し、地下鉄事業の不良債務の抑制を図っておりますが、一般会計からの出資金の財源となる一般会計出資債の後年度負担に対する財政措置を講じられますよう要望します。

要望事項

- 1 東西線(二条～天神川間)の整備及びバリアフリー等を目的とする大規模改良工事を推進するため、事業計画に見合った所要の補助金の確保と補助制度の拡充
- 2 公営企業借換債の認定要件の緩和等による財政措置の拡充
- 3 地下鉄事業経営健全化対策における一般会計出資債に対する財政措置

主な要望先：国土交通省(鉄道局財務課，道路局地方道・環境課，都市・地域整備局街路課)
総務省(自治財政局公営企業経営企画室，調整課，地方債課)

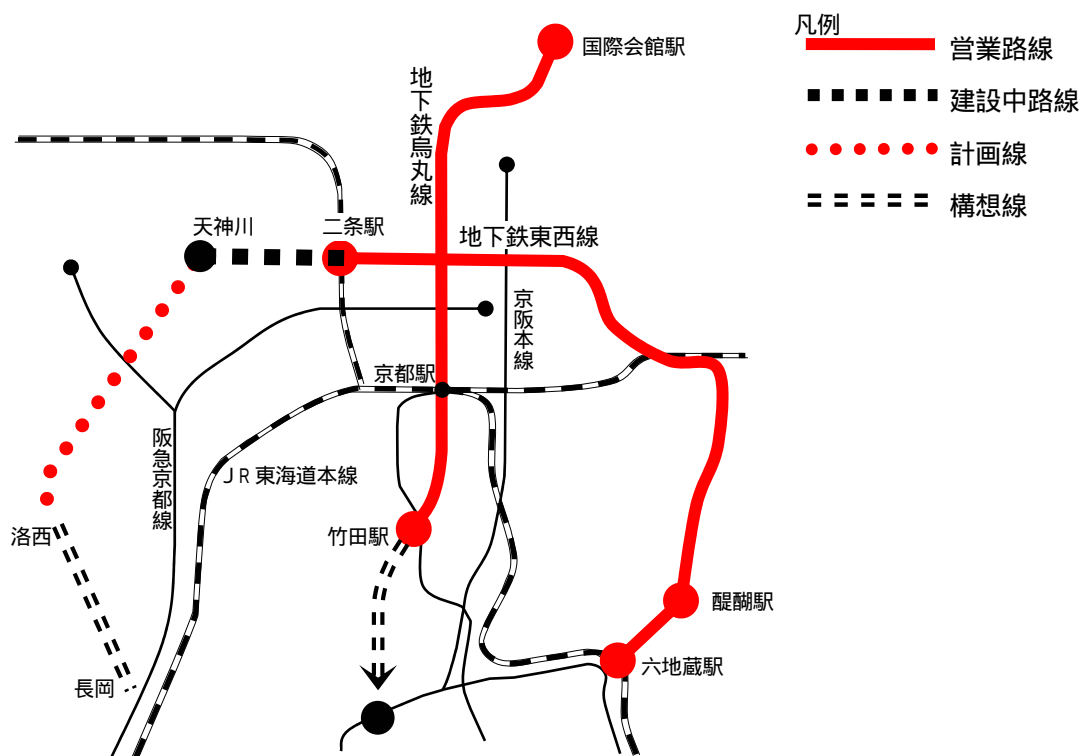
京都市の担当課：交通局 企画総務部 財務課長 山本登志一 TEL 075-822-9137

建設局 道路部 道路建設課長 佐伯英和 TEL 075-222-3580

建設局 街路部 街路建設課長 福島健一 TEL 075-222-3577

< 参考 >

京都市高速鉄道計画路線図（全体構想）



○烏丸線

区 分	区 間	(単位：千口)	備 考
営 業 線	国際会館～竹田	13.7	
構 想 線	竹田～京阪本線交差付近	4.4	(注)

○東西線

区 分	区 間	(単位：千口)	備 考
営 業 線	六地蔵～二条	1 5 . 1	六地蔵～醍醐 平成 16 年 11 月 26 日開業
建設中路線	二条～天神川	2 . 4	平成 19 年度開業予定
計 画 線	天神川～洛西	7 . 7	(注)
構 想 線	洛西～長岡		

(注) 平成16年10月8日の近畿地方交通審議会答申において、「京阪神圏において、中長期的に望まれる鉄道ネットワークを構成する新たな路線」として位置づけられた路線。